

# 自分の体 大切にしよう 性の健康教室

## 八学大助産専攻生 園児に呼びかけ



性の健康教室で「自分とお友達のプライベートパーツを大切にしよう」と園児に呼びかける学生たち

### 八戸

八戸学院大学の別科助産専攻の学生4人がこのほど、八戸市の八戸学院幼稚園で年長児約30人と保護者を対象にした「性の健康教室」を開いた。学生たちは寸劇やクイズを取り入れながら、園児たちに胸などの「プライベートパーツ」の大切さや、性暴力から身を守るための行動について説明した。

同専攻の授業「健康教育技法」の一環で、昨年度の学生が大学の系列3幼稚園で実施したところ、教職員や保護者から好評だったため、本年度も開催することになった。

小笠原亜弥さんから学生たちは、水着姿の男児と女兒のイラストを示しながら「水着で隠れているところとお口がプライベートパーツ」と説明。また子どもと不審者に扮して寸劇を披露し、他の人が自分のプライベートパーツに触れようとしたり「触らせて」と言われたりした時には「嫌だ」と言って「逃げる」、その後で家族や幼稚園の先生など信頼できる大人に「話す」といった行動を取るよう呼びかけた。

同教室の後、同大教員と保護者の懇談会が開かれ、参加した園児の母親からは「家庭で伝えるのが難しい内容を、分かりやすく教えてもらえて良かった」などの感想が出た。(千葉真由美)